

火刑の母より生まれし赤兎。

その命が引き継いだのは、運命の称号——。

劇場版

GARO

DIVINE FRAME

原作:雨宮慶太 監督:林祐一郎 脚本:小林靖子

制作:MAPPA / 東北新社 製作:東北新社



©2016 [DIVINE FLAME] 雨宮慶太 / 東北新社

牙狼<GARO>10周年記念作品

2016
SPRING
<http://garo-divineflame.jp>

introduction

日本を代表するクリエイター雨宮慶太が生み出したヒーロー【牙狼〈GARO〉】。

2005年の誕生から10年を迎え、テレビドラマ5作、劇場版5作のほか、

スペシャルドラマやスピンオフ作品などが生み出され、

平成を代表するシリーズとして今なお多くのファンを魅了している。

その【牙狼〈GARO〉】シリーズの10周年記念作品として誕生した

本作劇場版『牙狼〈GARO〉-DIVINE FLAME-』。

シリーズ初のアニメ作品として2014年秋から放送された

「牙狼〈GARO〉-炎の刻印-」から

4年後を描いた劇場用完全新作アニメーション作品である。

story

ヴァリアンテ国で横行する大規模な「魔女狩り」。しかし処刑となるのは人々を影より救ってきた「守りし者」=魔戒騎士・魔戒法師たちだった…。ひとりの魔戒法師が火刑の中で赤児を産み落とす。赤児は父

によって救われたが、母の胸に抱かれることはなかった。

その赤児、レオン・ルイスこそ“運命の称号”を継ぐ者だった――。

<http://garo-divineflame.jp>

原作：雨宮慶太 監督：林祐一郎 脚本：小林靖子 制作：MAPPA / 東北新社 製作：東北新社 ©2016「DIVINE FLAME」雨宮慶太 / 東北新社

2016年 春 全国ロードショー